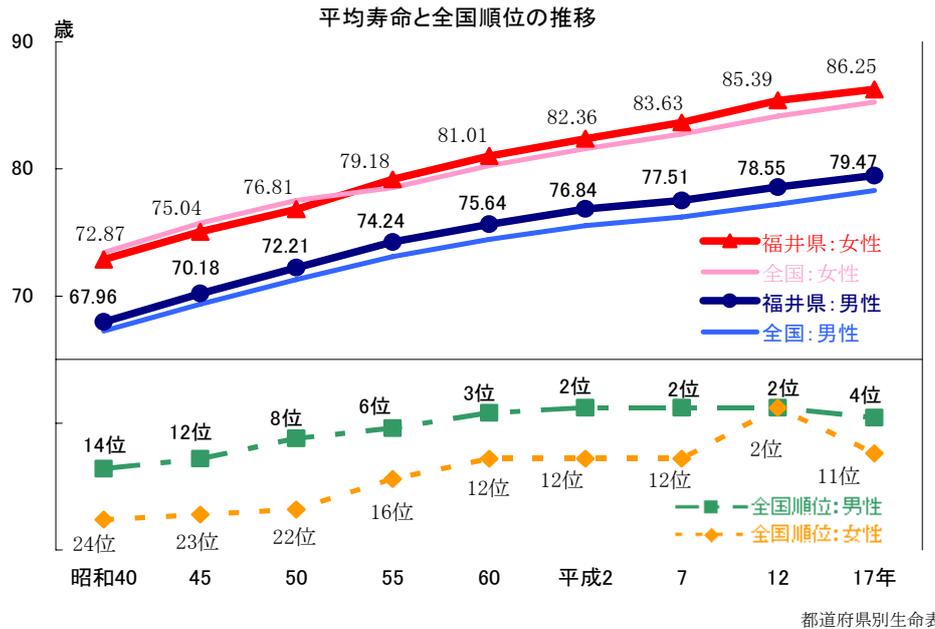


2 福井県って、こんな県

「社会生活統計指標」の中から本県の順位が高い指標を整理すると、次のような福井県の特徴がみえてきます。

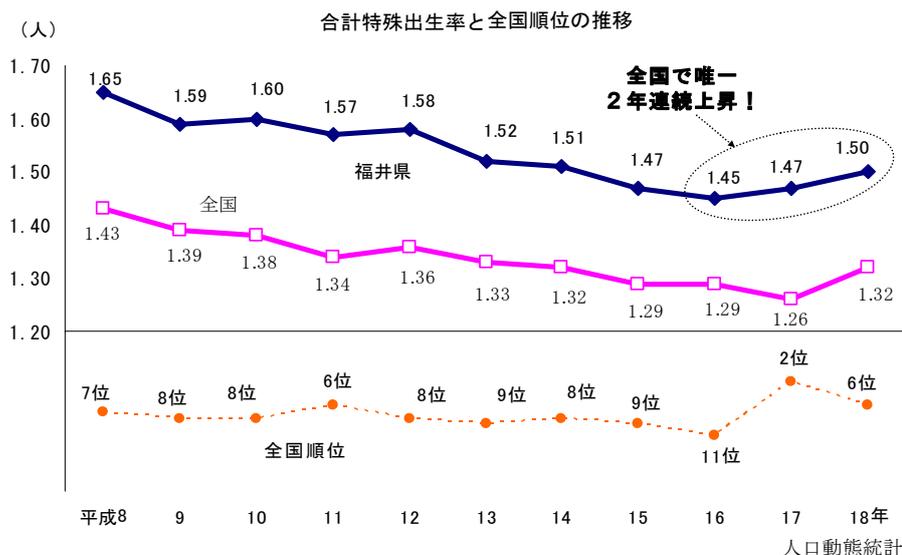
◎ 健康長寿な県

平成17年の都道府県別生命表によれば、本県の男性の平均寿命（0歳の平均余命）は全国第4位、女性は全国第11位でした。日本は有数の長寿国なので、本県は世界でもトップレベルの長寿県といえます。



◎ 子どもを産み、育てやすい県

少子化問題が深刻化するなか、平成18年の人口動態統計によると本県の合計特殊出生率は全国で唯一、2年連続上昇し、1.50となりました。本県は子どもを産み育てやすい県といえます。

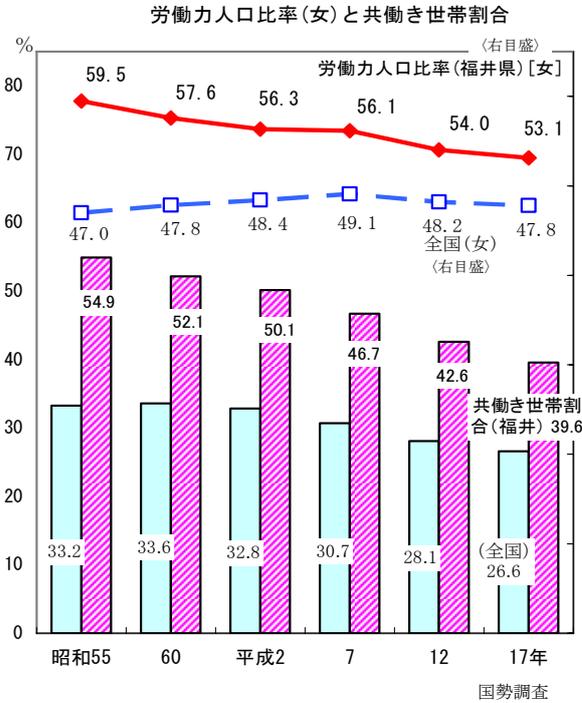


※福井県の値は、総人口ベースにより算出している。

◎ よく働き、しっかり蓄える県民性

平成17年国勢調査によると、本県の労働力人口比率は全国第4位で、特に女性は高く、全国で第1位となっています。また、共働き世帯割合も全国第1位です。

一方、平成16年全国消費実態調査によると、本県の1世帯当たり貯蓄現在高[勤労者世帯]は全国第1位と高く、また、平成18年家計調査によると、1世帯当たり実収入[勤労者世帯]も全国第4位です。本県は、男女ともよく働き、しっかり蓄えて、経済的にもゆとりのある生活をしている県といえます。



貯蓄現在高[勤労者世帯](1世帯当たり)

順位	都道府県	貯蓄現在高(千円)
1位	福井県	16,135
2位	奈良県	15,478
3位	三重県	15,436
4位	愛知県	14,697
—	全国	12,037

平成16年全国消費実態調査

1世帯当たり実収入[勤労者世帯](平成18年)

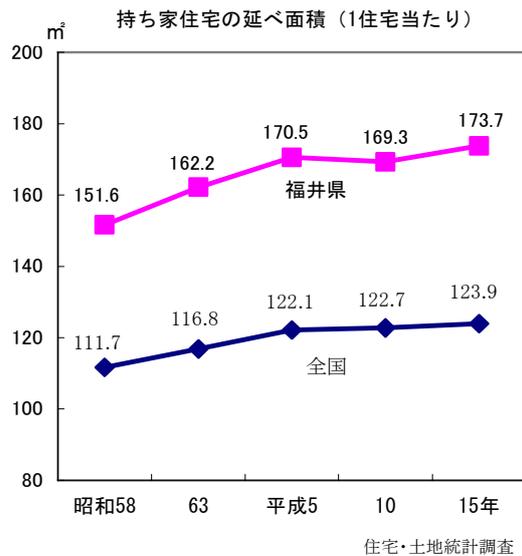
順位	都道府県	1世帯当たり実収入(千円)
1位	富山県	692.1
2位	石川県	642.8
3位	栃木県	628.7
4位	福井県	623.2
—	全国	525.3

家計調査

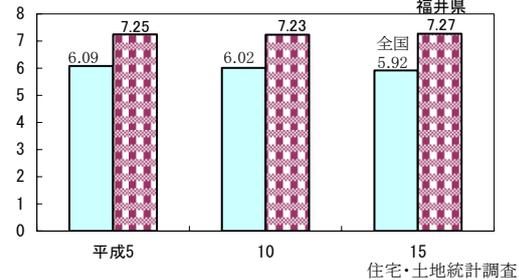
◎ 3世代がゆったり暮らせる居住環境

平成15年の住宅・土地統計調査によれば、本県の持ち家住宅および借家住宅の1住宅当たりの延べ面積はともに全国第2位です。また、1住宅当たりの持ち家の居室数も多く全国第2位です。

一方、平成17年国勢調査によると、3世代世帯割合が高く全国第2位となっています。本県は3世代世帯がゆったりした居住環境で暮らしている割合が高いといえます。



居室数(1住宅当たり)[持ち家]



3世代世帯割合の全国順位

順位	都道府県	3世代世帯割合(%)
1位	山形県	24.9
2位	福井県	20.2
3位	秋田県	19.3
〃	新潟県	19.3
—	全国	8.6

平成17年国勢調査